

2020年11月12日

会社名 株式会社ジェイック

代表者名 代表取締役 佐藤 剛志

(コード番号 7073 東証マザーズ)

2020 年 11 月実施 時間の使い方に関する 21 卒学生アンケート 時間を費やしているのは大学の授業 就職活動と卒論執筆の両立に不安の声も

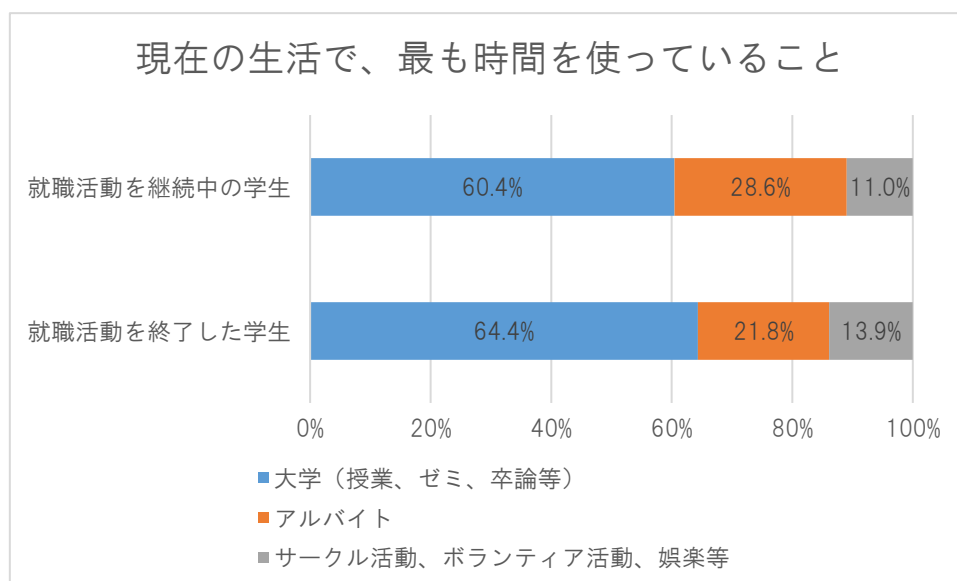
当社は、21 卒学生を対象にした「時間の使い方に関するアンケート」（回答者数 278 名（内、就職活動を継続中の学生 151 名）/2020 年 11 月 2 日～5 日実施）についての結果を発表します。

“現在の生活で最も時間を使っていること”について質問したアンケートの結果から、就職活動を継続中の学生・就職活動を終了した学生ともに、大学（授業、ゼミ、卒論等）に最も時間を使っていることがわかりました。

<現在の生活で最も時間を使っていることは「大学（授業、ゼミ、卒論等）」>

現在の生活で最も時間を使っていることについて、就職活動を継続中の学生は「大学」60.4%、「アルバイト」28.6%、「サークル活動、ボランティア活動、娯楽等」11.0%となっており、就職活動を終了した学生は「大学」64.4%、「アルバイト」21.8%、「サークル活動、ボランティア活動、娯楽等」13.9%でした。

就職活動の継続・終了を問わず、「大学」「アルバイト」「サークル活動、ボランティア活動、娯楽等」の中では「大学」に最も時間を使っている一方で、割合を見てみると、就職活動を継続中の学生は、就職活動を終了した学生に比べ、アルバイトに時間を割いている割合が高く、就職活動にかかる費用にアルバイト代を充てていることが予想されます。



<学生が現在感じている不安>

現在感じている不安を自由記述で聞いたところ、就職活動と卒業論文との並行や、新型コロナウイルス感染症が

再拡大した場合の影響などを不安に感じる声が聞かれました。

現在の学生生活や今後の社会人生活において、不安なこと（一部抜粋）

- ・就活が終わらないと卒業研究に没頭できない。今も中途半端な状況で卒論の進捗の発表会の準備をして辛い。
- ・卒論研究と就職活動の両立
- ・今後、自身のコロナ感染または学校内のクラスター発生により内定取り消しにならないか不安。
- ・就職浪人をすると就活がさらに困難になるのか不安
- ・周りの人とあまり会えないまま就職することに不安を感じる
- ・学生生活から社会人生活に溶け込むにあたって、しっかりと気持ちを切り替えることができるかが不安
- ・就活に疲れて何もしていない。

【調査概要】

名称 : 時間の使い方に関する 21 卒学生アンケート
対象 : 当社の新卒向け就職支援サービス「新卒カレッジ®」に登録した 2021 年卒業予定者
回答者数 : 278 名（内、就職活動継続中 151 名）
期間 : 2020 年 11 月 2 日-11 月 5 日

＜「新卒カレッジ®」概要＞

累計 10,565 名の就職支援実績*1 のある大学 4 年生向けの就職支援サービスで、就活対策の研修から集団面接会までをワンストップで無料提供しています。全国 63 大学*2 と提携し、キャリアセンターや就職課と二人三脚で学生の支援をしていることが大きな特徴です。従来は、キャリアセンターや就職課に相談のあった学生に対して説明会を行い、大学構内や当社オフィスにて研修や集団面接会を実施していました。大学からは、「4 年生の最後まで就職支援をしてくれるので大変心強い」「一人ひとりの就活状況を報告してくれるので、安心して学生を任せられる」という評価を受けています。

*1：2012 年 4 月～2020 年 3 月までの累計 *2：2020 年 1 月時点

現在、新型コロナウイルス感染予防の観点から、サービスはすべてオンライン化。就活相談、就活講座、集団面接会などを、すべてオンライン上で提供しています。オンライン化に悩むキャリアセンターや就職課とも連携し、Web 面接対策講座、就職支援講座、学内選考会などを Web 上で実施しています。

詳細サイト URL : <https://www.jaic-g.com/service/university/>

【お問い合わせ先】

株式会社ジェイック 担当：稲葉

E-mail : info@jaic-g.com テレワーク実施中のため、メールでのご連絡をお願い致します。